

2024年7月29日

暑中お見舞い申し上げます。

街の中で出会う一人ひとりと交わす言葉は、決まって「あついですわえ」というくらい、厳しい暑さの続く毎日です。

ほんとうは「お元気そうで何よりです」とか「お幸せですか」...とか「夏はわくわくしますね」みたいなあいさつを交わし合いたいのですが...ね。

どうぞみなさん、水分・塩分をしっかりと摂り、そしてできるだけたっぷりいい睡眠が確保できるように工夫して、今年の夏を元気に過ごしましょう！

尊敬する医者の石井仁平氏は「医者である先生の元気の秘訣は？」と尋ねられたのに対して次のように答えられていました。

病に焦点を当てれば病が増える、幸せに焦点を当てれば幸せが増える...

病気ではなく一人ひとりが願う幸せにむけて生活習慣と医療の使い方を工夫する私の専門は幸せなので、きっと将来、幸せすぎて死ぬと思っています。

健康の秘訣は夜は寝ると、健康な人とつき合い、健康や幸せに焦点を当てて生きること、そしてなるべく医者にはかからないこと。

個人的には、日光をよく浴びる、ご飯と伝統海塩の味噌汁と納豆と大根生姜おろしを食べる、運動する、好きな人と楽しく過ごす、などを心がけています。

「しあわせですか しあわせですか あなたは今...で始まるさだまさしの「しあわせについて」の曲を流しながらこれを書いています。この夏「健康の秘訣」や「幸せ」について何と答えられるのか考えてみたいと思いました。

園長 升光 泰雄